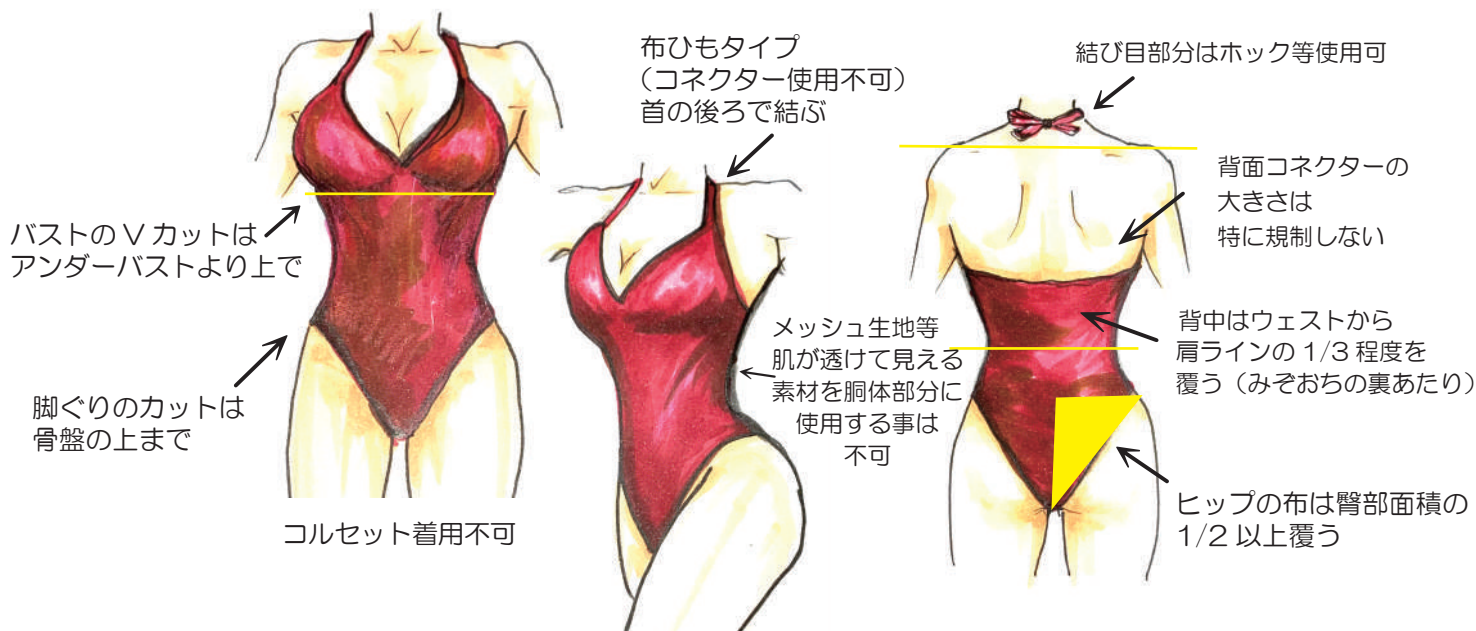


JBBF フィットモデル コスチューム



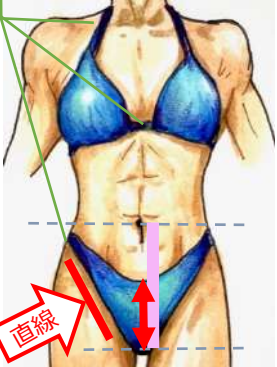
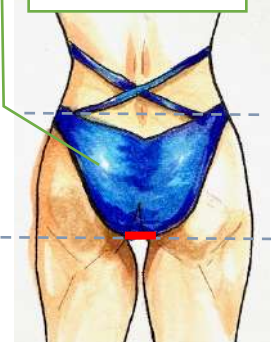
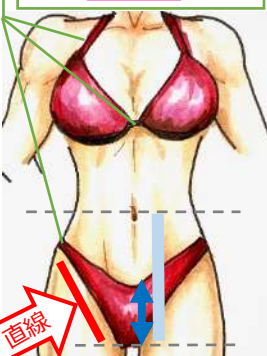
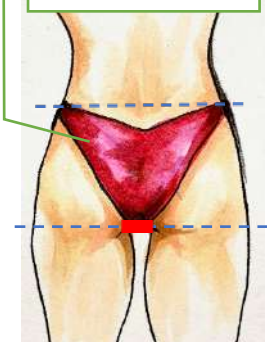

全身のラインがきれいに見える素材・装飾が望ましい

■ワンピース水着 (スイムスーツ)■



■イブニングドレス■ 片側スリットでボディラインがわかるタイプ (スリットは左側が望ましい)



	女子フィジーク	ボディフィットネス	ビキニフィットネス	フィットネス
	生地の色・柄は自由	生地の色・素材・デザインは自由		
コスチューム	<p>JBBF 公認 コスチューム JBBF タグ付き</p>  <p>直線</p> <p>モールドカップ・ワイヤー入りは不可。サイド部分の紐は一本のみとする</p> <p>全面ストーン装飾可 (2022 改定) 紐部分も装飾可 (2023 改定)</p> 	<p>全てのコネクター不可 (首・パンツ脇・胸紐)</p>  <p>直線</p> <p>ボトム縦幅はヘソから股間部の 45%以上 覆う</p> <p>臀部の 1/2 以上 覆い、お尻の割れ目が見えてはいけない</p> 	<p>全てのコネクター不可 (首・パンツ脇・胸紐) ひも部分は全て布製 2023 改定</p>  <p>直線</p> <p>ボトム縦幅はヘソから股間部の 40%以上 覆う</p> <p>臀部の 1/3 以上 覆い、お尻の割れ目が見えてはいけない</p> 	<p>※ピックアップ・決勝はビキニ・ハイヒール着用</p> <p>2023 年よりコスチューム規定はビキニフィットネスカテゴリに準ずる (ボディフィットネスカテゴリに準ずるから変更)</p> <p>※パフォーマンスラウンドは自由なコスチュームとシューズ着用 (裸足可)</p>
	フィットモデル	※別紙参照		
<p>*クロッチ (股) 部分は両脚の付け根まで完全に覆うこと (— 部分)</p> <p>*コスチュームの原型イメージを崩す装飾をしてはいけない (フリル・レース・リボン等)</p> <p>*当日のコスチュームチェックを受けた 2 着まで着替えることができるが、<u>決勝と表彰式は同じものを着用すること</u></p> <p>【公認コスチュームメーカー】 フィットビート アヴィオンアトリエ</p>				
アクセサリ	<p>ピアス・イヤリングは顎の長さを超えないもの ブレスレットは合計幅 2 cm 以内 (本数は問わない) ※ピックアップ・予選・決勝ともに装着可 (2022 改定)</p> <p>ピアス・ブレスレット・指輪・ヘソピアスは本人のセンスにより自由 ※ネックレス・アンクレットは不可</p>			
サンダル	<p>※ネックレス・ヘソピアス・アンクレット・指輪は不可</p> <p>サンダル着用なし</p>  <p>・ヒールは 127mm 以下 (ビキニは 130mm 以下) ・厚みは 10mm 以下 (足先が乗る中央で計測) ・JBBF マークがあること ・ミュール可 (2022 改定)</p> <p>【公認サンダルメーカー】 (株) ダイアナ</p>			